

給食試食会

家庭教育学級の様子を写真付きで紹介します

★間野台小学校★

栄養士からのレクチャーの後、保護者は子どもたちが普段配膳しているように取り分けます。参加者からは「数十年ぶりにやったわ」「同じ量に取り分けるのは難しい」等、様々な声が聞かれました。

子どもたちが日頃どのような食事を摂っているのか学び、食育に関心を持ってもらうとともに、保護者間の交流の機会になりました。



★佐倉東小学校★

栄養士から「津田仙」給食や栄養のこと等、佐倉市の給食の説明を受けました。日頃、子どもたちが何を食べているのか、佐倉市の特色を活かした給食を保護者の方も理解してもらう機会となりました。給食を作る際の様子を知ることができ、給食の安心、安全性を理解することができました。当日は29名程の参加となり、写真のとおり、たくさんの保護者の方にご参加いただきました。



★寺崎小学校★

栄養教諭から、学校給食の「食育」について説明があり、佐倉市独自の給食について知ることができ、家庭での朝食の大切さも学ぶことができました。

また、実際に給食を作っている調理員さんに、子どもたちがインタビューしている動画を見ることができました。保護者からすると普段はあまり関わりが少ない方たちですが、今回の家庭教育学級をきっかけに調理員さんの人柄も知り、給食の理解を深めることができました。



★下志津小学校★

子どもたちと同じく「おかわりも体験」しました。給食を食べながら、和気あいあいと親交を深めることができました。「今後とも、よろしくお願いします」という声がたくさん聞かれました。家庭教育学級に参加することで「笑顔の輪」が広がっていました。

教頭先生から「子どもたちと同じように牛乳パックをたたんでみましょう」と、牛乳パックを片付ける方法について説明がありました。これも一つの体験ですね。

